

「科学する心」と「言葉」 3氏が人材育成ビジョンと課題語る

世界へ、好奇心



静岡大学長

伊東 幸宏氏

いとう・ゆきひろ 東京都出身。早大理工学部卒。工学博士。1990年静岡大工学部に着任。2007年情報学部長。10年学長就任。現在2期目。情報処理学会、人工知能学会、電子情報通信学会、言語処理学会、教育システム情報学会ほか所属。

伊東 僕の場合は、工事現場で重機を見るのが好きだったんです。あのメカニズムというのが結構、絶妙な動きをするじゃないですか(笑)。僕らの子どもころは鉄腕アトムが夢の世界を描いて、コンピューターが無敵の可能性をもつような思いがあった。ア

伊東氏 ネットより一冊の本

伊東 今の学生は前向きでないと書かれていますが、彼らが育った時代、日本は成長期だった僕らと違い、右肩下りの二十年を生きてきた。それを考えてやらないと頑張れば明日はもっとよくなると思える環境を社会全体で作り出さないと(笑)。

伊東 「いまだ形にならないものを」「概念」(概念化)に置きやうけない。それには頭の中で分かっていることを言葉にする必要がある。第三者に分かるロジックとして、見えないものを「見える化する。やはり本をたくさん読む。先駆者たちの経験を疑似体験することですね。

中西 その点では圧倒的にイン

「任せる」ことが熱中に 晝馬氏

晝馬 一緒に酒飲んでいるときしかご覧になってないんじゃないですか(笑)。冗談はさておき、実は「愉快に仕事をしよう」というのが会長(晝馬輝夫前社長)がずっと社員に言ってきたことなんです。ただ「愉快」には「楽しい」ではなく「楽しい」は目標に向かってキラキラやっているという意味があるんです。当社では「ベル賞を受賞する」というような賞状も作っていませんが、装置を作ること自体、日々の仕事はそうそう楽しいことではない。ただ、そういう研究に貢献できることが社員のモチベーションになっているし、自

中西氏 読み書き通し心熟成

中西 「愉快に仕事をしよう」というのが会長(晝馬輝夫前社長)がずっと社員に言ってきたことなんです。ただ「愉快」には「楽しい」ではなく「楽しい」は目標に向かってキラキラやっているという意味があるんです。当社では「ベル賞を受賞する」というような賞状も作っていませんが、装置を作ること自体、日々の仕事はそうそう楽しいことではない。ただ、そういう研究に貢献できることが社員のモチベーションになっているし、自



静岡大客員教授

中西美沙子氏

なかにし・みさこ 静岡市生まれ。教育コーディネーター。執筆・講演の傍ら、多部門の文化事業を展開する(株)クレアシオン代表。文章教室「スコア」は「学研・進学情報」に書き方指導が特集として掲載され、全国に紹介される。著書「ピアノシモでね」(東京書籍)ほか。

中西 「得意でないかと思っ

中西 子どもたちと話をすると、生きものや科学に純粋な驚きや好奇心を示します。でも中高生になるとそれが急速に失われてしまいます。なぜかと思ってしまう。

晝馬氏 ターネットの存在が大きい。何か調べようとして、図書館に行くよりも、検索すれば大量の情報が出てくる。その中の「いいとこ取り」をするわけですね。

晝馬 その点では圧倒的にイン

中西 「愉快に仕事をしよう」というのが会長(晝馬輝夫前社長)がずっと社員に言ってきたことなんです。ただ「愉快」には「楽しい」ではなく「楽しい」は目標に向かってキラキラやっているという意味があるんです。当社では「ベル賞を受賞する」というような賞状も作っていませんが、装置を作ること自体、日々の仕事はそうそう楽しいことではない。ただ、そういう研究に貢献できることが社員のモチベーションになっているし、自

自由啓発・未来創成

質の高い教育と創造的な研究を推進し、社会と連携し、ともに歩む存在感のある大学

高柳健次郎博士の功績と静岡大学の取り組みに関する情報。高柳健次郎博士は、大正15年12月にブラウン管に「イ」の字を映し出し、電子式テレビジョンでの世界初の実験に成功しました。高柳先生の偉業を称えテレビジョンの発祥の地、浜松キャンパスに高柳記念未来技術創造館があります。高柳記念館は、一般にも公開しています。詳しくは、静岡大学HP→「高柳記念未来技術創造館」から

住宅ローン0円の実例を紹介。光を活かして太陽光発電システムを使った家づくり。文章教室「スコア」の紹介。株式会社 クレアシオン。tel.053-456-3770 fax.053-456-3795